

正しい組み合わせで 直管形LEDランプを使いましょう

直管形LEDランプを買う前に

ランプだけ LED に換えるなら

ポイント① まず器具の種類を確認

次にランプを選びましょう

ポイント② 器具に合うものを選ぶ

説明書を読んで
照明器具にLEDランプを
取り付けましょう

ポイント③ 説明書を読んで安全に使用する

説明書

取付時には、
×××××。
○○○○○
△△△△

器具の種類とは

スタータ式

始動装置により電極を予熱して点灯するタイプで、簡便で広く普及しています。始動装置には、一般的に点灯管（グロースタータ・電子スタータ）が用いられ、スイッチをいれてから数秒（電子スタータの場合は1秒以内）で点灯します。

ラピッドスタート式

始動補助装置が付いたラピッドスタート形のランプと組み合わせて使う安定器で、スイッチを入れると電極の予熱と同時に即時に点灯します。点灯管の保守が不要なため、事務所、工場、店舗などの設備照明として広く採用されてきました。

インバータ式

交流電源を直流電源に変換し、インバータ回路で高周波に変換して蛍光ランプを点灯させる方式。スタータ式、ラピッドスタート式に比べて、省電力、高効率、50Hz/60Hz 兼用、低騒音、ちらつきが感じられない等の特徴があります。



図2 スタータ式照明器具の一例

器具の工事が必要なランプにご注意を！

直管形LEDランプには、「商用電源直結式」のように器具の内部配線を工事して使うものがあります。

配線工事は、電気工事士の資格を持つ人に依頼してください。

配線の相互接続等を確実に行わなければ、漏電等の事故で、火災が発生する恐れがありますので、注意しましょう。